

広報 な か わ だ 2020年 11月



第482号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2020年11月1日

<http://nakawada-catholic.com>

「死者の月」

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

新型コロナ・ウイルスの感染による世界の死者数が100万人と発表されています。[日本 1685人・10月20日現在]

カトリック教会の典礼歴は11月を死者の月として、1311年頃に行うようになったとされています。

からだの復活、永遠の命を信じて亡くなった今年の中和田教会の信徒は6名です。高齢化が進む教会が、死者の典礼を通して次の世代に信仰を伝えるために{死者の月}を過ごすことができますように祈りましょう。



教会ごよみ(11・12月)

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
11月	1	日	祭日ミサ(9:00)	諸聖人 [祭]	<u>第3地区</u>
	8	日	主日ミサ(9:00)	年間第32主日	<u>第1地区</u>
	14	土			教会委員会(10:00)
	15	日	主日ミサ(9:00)	年間第33主日 七五三祝賀	<u>第2地区</u>
	21	土			入門講座(14:00)
	22	日	祭日ミサ(9:00)	王であるキリスト [祭]	<u>第3地区</u>
	29	日	主日ミサ(9:00)	待降節第1主日	<u>第1地区</u>
12月	6	日	主日ミサ(9:00)	待降節第2主日	<u>第2地区</u> ゆるしの秘跡
	12	土			教会委員会(10:00)
	13	日	主日ミサ(9:00)	待降節第3主日	<u>第3地区</u> ゆるしの秘跡
	20	日	主日ミサ(9:00)	待降節第4主日	<u>第1地区</u> ゆるしの秘跡
	24	木	祭日ミサ(19:00)	主の降誕一夜半ミサ	(地区別制限なし)
	25	金	祭日ミサ(10:00)	主の降誕一昼間ミサ	(地区別制限なし)
	27	日	主日ミサ(9:00)	聖家族 [祝]	<u>第2地区</u>

※初金、週日ミサ、主日以外の祝祭日ミサは年末まで行いません。

新しくなった中和田教会で やってみたいこと(回答結果)

建設委員会

「新しくなった中和田教会でやってみたいこと」のアンケートをお願いしていましたが、皆様の御意見をまとめてみましたので、ご紹介します。これからの教会活動に取り入れてみたいものもありますので、皆様と一緒に考えていきたいと思えます。

<新しくやってみたい活動は?(宣教、サークル、イベント 等)>

- ★高齢になると、体を動かすことが少なくなるので、軽い体操が出来るサークルがあると良い。
- ★短歌や俳句の会があると楽しい。
- ★聖歌の練習 (子どものためのミサの白いファイルの聖歌)
- ★コンサート、講演会、講習会
- ★子どもうらわぎサークル (各子どもが特技と思う事の発表を通して、子ども同志が繋がるきっかけ作り)
- ★信徒主導の聖書の分かち合いの復活 (未信徒も参加できる)
- ★神父様のモンテッソーリの教材を使った教え方 (信徒対象)
- ★週一カフェ (地域の人に対して、チラシなどを入れて)
- ★近隣の方達との懇談茶話会、今までの様な講演会、コンサート
- ★神父様が、宣教の方は動いていただきたい。
- ★未信者の方をお誘いすることが出来るような催し (この集まりの中には、必ずお祈りの時間をとる)
- ★お料理教室 (男の料理教室 日野神父様といっしょに) (子供のクッキー作り)
- ★キリスト教講座：複数平行して走らせる (ミュスタゴキア含めて)
- ★読書会 (懇話会)
- ★無料講習セミナー：ブログやホームページの作り方、パソコン・トラブル対策・・・など)
- ★「寄り道」の分かち合いを再び・・・と思っています。
- ★外部の方々も対象とした映画会 (ビデオを見て、分かち合い)、音楽系 (音楽会、歌の会など)、講演会
- ★月に2回、たぶん (金) に「教会の祈り」を湘南台センターで致しておりますが、同センターは12月で終わりますので、中和田教会で続けさせていただきたくお願い申し上げます。
- ★学習支援 (すでに藤沢教会で行っている)
- ★一人親家庭、ベトナム人家庭の子供の支援、学童・子供の居場所づくり
- ★月2回位、10:00~11:00位まで祈りの集いを計画されたらどうでしょう。
- ★聖書の読み会 (個人ではなかなか進まないのので、少しずつ触れるチャンスがあったらいいかと思えます)
- ★他の教会の方々と、お互いの教会のイベント、その他の活動について話し合えるような場が出来ればよいと思う。



～ 中和田の風 ～

「兄 長山武一神父様の思い出」

(太田清子さんが、帰天された長山武一神父様の思い出を書いてくださいました)

私の兄は神父でした。2020年8月20日に天国へと旅立ちました。

余りの突然の出来事に悲しみのあまり涙一つこぼれることがありませんでした。今でも武一神父様の死を認めることができない私です。

私は小さい時に武一神父様の記憶が全くありません。その頃、兄は神学校にいたので、五島の家にはいませんでした。私が覚えているのは、小学校のころ、夏休みに帰って来た時のことです。いつも一人で教会の本を読んでいたことを覚えています。1970年10月10日叙階、名古屋で神言会司祭となり、叙階式を終えてすぐに五島に帰り初ミサをしたと聞いています。

日本を発つ日、海はひどく荒れ船は欠航し、どうしても渡らなければ飛行機に間に合わないという事で青砂ヶ浦の人に頼み、私の叔母と母、姉、武一神父様の4人で行った事を私の姉が教えてくれました。その小さな船は家の前から見える小島を旋回しながら、荒れ狂う海の中を沈んでは浮き、沈んでは浮き上がりを繰り返し、それを見送る信者さんは無事に佐世保に着きますようにと船の姿が見えなくなるまで祈りを捧げたそうです。

知り合いのおばさんが、「毎週ミサに行く時、その小島が見えた時、そのことを思い出し武一神父様のためにここで祈りを捧げて教会に行きます。」とそう教えてくれた時、私は涙が止まりませんでした。親の心配と不安を背に受け、それでも揺らぐことのない強い意志を持って宣教師として見知らぬブラジルへと出発していきました。



ブラジルでの生活は大変なこともあったと思いますが、一度も辛いなどと愚痴を聞いたことはありませんでした。一度だけ、日本のシスターと成田からサンパウロについて、空港から強盗にあとをつけられて修道院についてすぐに荷物をひっくり返されて、もし、あの時お金が見つかったら、その場で殺されていたかも、とてもこわい思いをしたと武一神父様は私に話をしてくれました。

ブラジルは、すごく治安が悪いので、ここに来なさいと決して言えないと私に言いました。大変な苦労があったのだろうと私は思っています。

私にとって最高の幸せは、武一神父様が休暇でかえって来た時、日本に着いて最初のミサと日本を発つ日の最後のごミサを私の家で捧げてくれた事です。それと武一神父様を見送るために兄弟、姉妹が集まってくれて楽しいひと時を過ごすことが出来た事、なかなか帰省できない私にとって本当に嬉しい事でした。心から感謝しています。

今は死を受け入れることが出来ませんが、日々の生活の中で、お祈りと犠牲を捧げ、武一神父様が教えてくれた事を思い、これからの人生を一生懸命生きて行きたいと思います。

(太田清子)

委員会だより (文中敬称略)

<9月教会委員会> (10月10日(土) 16名出席)

■日野神父様のお話

・新型コロナがはやり出してから半年になります。現在でも感染者が減っていません。これからも注意しながらやっています。10月も今まで通り地区別にミサを行っています。9月に茅ヶ崎教会の市岡之俊神父様が亡くなりました。

1. 建設委員会報告(岩淵建設委員長)

・本来なら9月の司教顧問会をへて岡崎建設にて工事着工の予定でしたが、司教顧問会から階段の位置は当初案の理想的な位置が好ましく、その場合の見積もりを得た上で最終判断したいとの御指摘を頂きました。階段の位置変更で建築確認申請が必要になり、工程と費用増額が見込まれますので、階段の位置変更は実現困難な見通しですが、工事着工は1ヶ月延期となりました。片付け作業は、井上さんと楠田さんを中心に進めました。司教顧問会の承認が11月、契約、工事着工は12月、完工は来年4月の予定です。

・費用面は、第5地区の御支援が確定しましたが、中和田教会予算の達成に向け皆様からも献金の呼びかけをお願い致します。

2. 新型コロナ対応

1. 近隣教会・自治体の動向概要 (資料参照)
2. 11月～年末までの対応方針 (地区割制など)

→近隣教会の動向やコロナの感染状況を鑑みて、今年度末迄は地区別ミサを継続する。

3. 本年度中の典礼・行事について

1. ロザリオ月(10月～)については、人数が少ないので先唱者とともに、最初から唱える(お祈り全文)ようにする。
2. 七五三祝賀ミサの参加者申し込みは今のところ、2名である。11月15日の当日は、地区別制ミサだが該当のお子様とその家族は地区別の制限はしない。
3. 降誕祭ミサは、12月24日(木)の夜半ミサ、25日(金)の昼間ミサの予定。なるべく分散して参加してほしいが、厳密には定めないことにする。高齢者は明るい昼間ミサをおすすめしたい。
4. 「ゆるしの秘跡」は、例年12月に黙想会の後に行っていたが、今年は日野神父様に12月の主日ミサの後に行っていただくことにする。「ゆるしの秘跡」は、週日でも良い。

4. 財務(小野(和) 小野委員長)

1. 9月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計報告が行われた。(資料参照)
- ・一般会計のミサ献金と特別献金が予算より少なく推移。とくにミサ献金が厳しい。

・戸塚教会から、中和田教会建物再建のために多額の献金を頂いた。

2. 2021年度予算：原案説明⇒審議が行われた。

・建設会計実績の推移は既に一年分収めてくださっている信徒も多く、年間予算達成は厳しい状況にある。納入口数増の努力が必要である。

・2021年は一般会計から建設会計への献金余力なし。

(意見)

・一般会計収入(とくにミサ献金)の設定予算が少なすぎるのではないか。

⇒予算は厳しめに設定してあるが財務Gで検討する。

・図書資料費の予算額が大幅に増えているが?

⇒「教会の祈り」を10冊常備する費用の計上の為。

→2021年度予算編成(案)は承認された。

5. 新たな行動

1. 中和田教会の一層の活性化に向けて、10月中に活性化に向けたワーキンググループを立ち上げて話し合う。

6. 今後の検討課題

1. 教会委員改選については各Gで相談してほしい。教会正副委員長も他薦、自薦をしていただく。

7. その他

(日野神父様)

・新型コロナ対応で、ミサ中に聖歌を歌う機会がなくなってしまうが、何か工夫が出来ないか?

⇒典礼Gで検討する。

(総務)

・11月度のスケジュール確認

・今年度連絡網の電話編の担当者の変更表配布

<次回委員会 11月14日(土)>

以上

教会からのお知らせ

■転入

ルドビコ茨木 安東 延幸様

(8月付けで、東京教区 麴町教会から)

(第2地区 白百合 在住)

■帰天

マリア・アナスタジア 井上 智恵子様

(享年 76才)

10月24日に帰天されました。

謹んで哀悼の意を表します。

(総務グループ)